

## 寄贈作品

作家名 瑛九(えいきゅう)  
作品名 あそび  
制作年 1957(昭和32)年  
寸法 45.8×38.2cm 8号  
形態 額装  
技法 キャンバス、油彩

## 作品の評価

宮崎市出身の瑛九(1911～1960)は、前衛美術の先駆者として、油彩、版画、フォトデッサン等数多くの傑作を残した。1951年に設立した「デモクラート美術家協会」では、既成の画壇を否定して鬚嘔、池田満寿夫等若い作家たちに多大な影響を与え、52年に久保貞次郎と設立した「創造美育協会」では、新しい美術教育のあり方を提唱する等多方面で活躍した。

創造美育協会福井支部のメンバー達は、創美が提唱する「小コレクター運動」に傾倒。「福井小コレクターの会」の中心メンバーが、瑛九の活動を支援したことから、結果的に彼の晩年の傑作の多くが県内に残った。

近年国内外で評価が高まっている作家の円熟期の作品であり、かつ本県と関わりのある作例である。

